

1 教育の諸課題について

(1) 増加している不登校の児童生徒への支援について以下、伺う。

- ① 埼玉県八潮市大瀬小学校では国語を通じた意見をつなぐ学び合いの授業に力を注いでいる。この手法を取り入れ、不登校児童生徒への支援につなげることができないか伺う。
- ② 学校で不登校児童生徒と地域の人々との出会い、コミュニケーションを図れる場や機会を作っていくことはできないか伺う。
- ③ 不登校児童生徒の意思を十分に尊重するには、第3の教育支援センターをより気楽に過ごせるフリースクール形式にできないか伺う。
- ④ 不登校児童生徒の学習支援を向上させるため、児童生徒に貸与している1人1台端末を活用し家庭をはじめ、どこでも学習ができるような仕組みをつくることはできないか伺う。
- ⑤ 不登校児童生徒を持つ家族を支援する取組として、不登校児童生徒への接し方の講習会や互いの悩みごとを語り合い、情報共有する場が必要と考えるが市の考えを伺う。
- ⑥ 不登校児童生徒の居場所の一つとして、こども食堂や子どもの居場所づくりの活動をしている団体に、市として、支援ができないか伺う。

2 自然環境の諸課題について

(1) 台風や線状降水帯による被害の防止策について伺う。

- ① 敷地川は昨年台風第15号による豪雨で堤防が決壊し、今年度も台風第2号による豪雨で、同じ個所が決壊し大きな被害を受けた。敷地川をはじめ、河川の許容水量を超える豪雨災害を防ぐためにも流域治水の取組を伺う。